

# コントライム<sup>®</sup> M-1200

抗レジオネラ用空調水処理剤協会登録薬剤

コントライム M-1200 は、非ヒドラジンタイプの  
一液型総合水処理剤で、従来の薬剤の短所を改良した、

- (1) PRTR 法指定物質を含まず
- (2) 変異原性がエームズ陰性
- (3) 皮膚刺激性が弱い

という画期的な特長があります。

また、一液で腐食防止・スケール防止・スライム抑制・  
レジオネラ属菌抑制の4つの機能を有しています。

(登録特許第 4934896 号)

## 性状・成分・荷姿

外 観	淡黄褐色透明液体	pH	約 3.0
主成分	非ハロゲン系特殊有機化合物 カルボン酸 アゾール化合物	比 重	約 1.05
		荷 姿	10kg 入バッグインボックス

## 特 長

- ① 一液で中～高濃縮冷却水の三大障害(スライム・スケール・腐食)を防止します
- ② レジオネラ属菌の抑制効果を有しています
- ③ 変異原性がエームズ陰性です
- ④ 皮膚刺激性が低減され扱いやすくなりました
- ⑤ 高濃縮運転により大幅な節水が可能です
- ⑥ 非ヒドラジン、非金属、ハロゲン化合物非含有です
- ⑦ ISO14000シリーズの取得に最適です

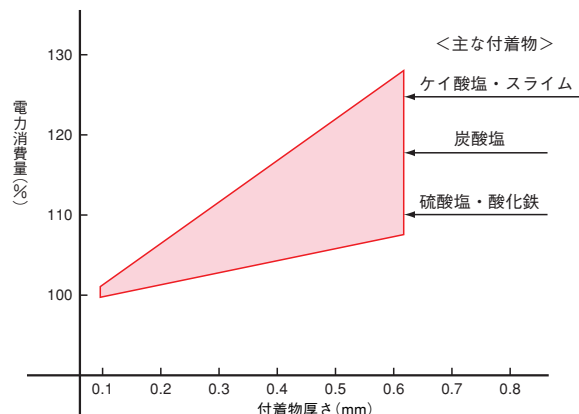
## 汎用非ヒドラジン薬剤との安全性データ比較

比較項目	M-1200	汎用品
pH	約 3.0	約 1.5
皮膚刺激性	弱い	強い
変異原性	エームズ陰性	エームズ陽性
魚毒性 (LC <sub>50</sub> ヒメダカ)	440mg/L	34mg/L

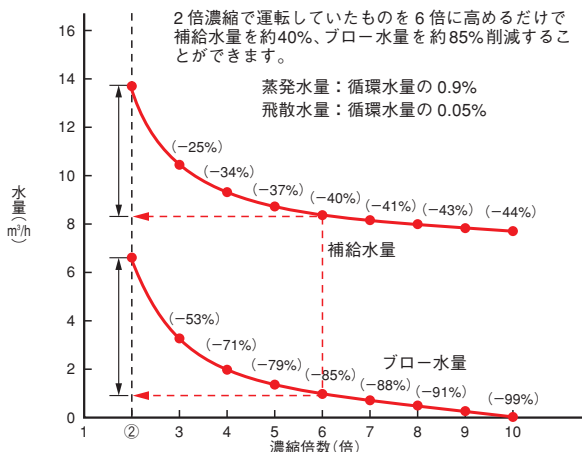
## 省電力！節水の省エネに最適な水処理管理

付着物と電力消費量=5~15% 節約！

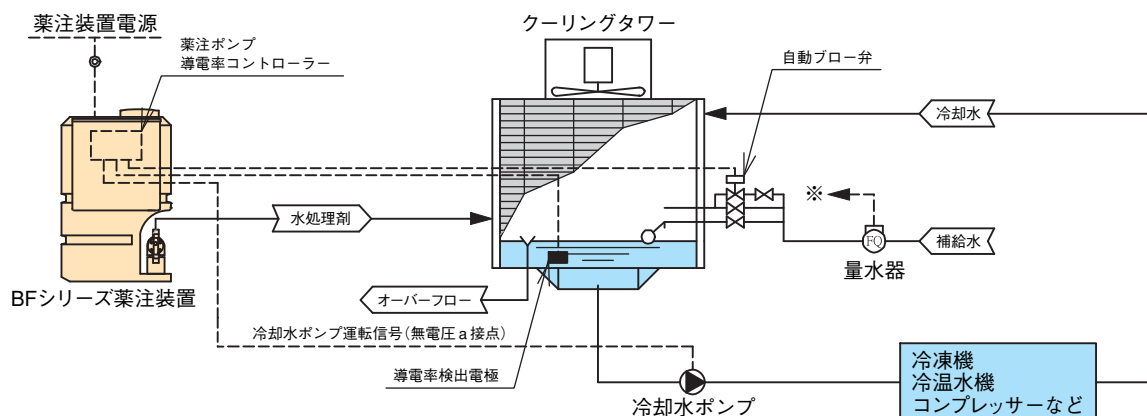
●ターボ冷凍機の場合



高濃縮運転と節水=30~40% 節水！



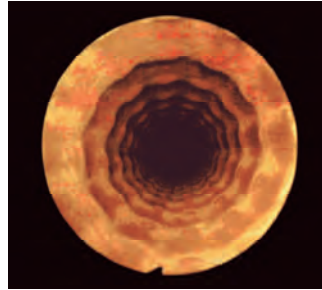
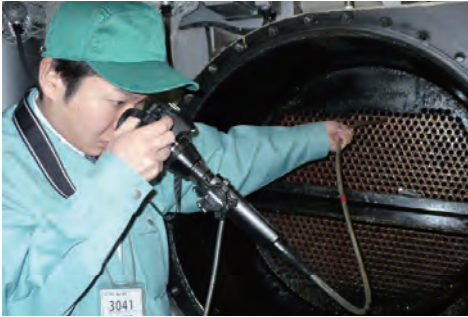
## ダイヤフィーダー・BFシリーズ フローシート (例)



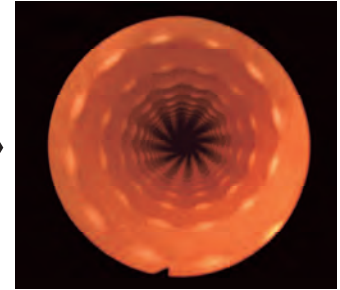
- 図はオーバーフロー方式の一例です。水処理に適した薬注・水質管理方法をご提案いたします。
- 運転信号を薬注装置に入力することにより、運転時間に見合った薬注制御が可能です。
- 量水器信号(※印)を薬注装置に入力すれば、補給水量比例薬注が可能となります。薬注装置の改造は不要です。

# コントライム<sup>®</sup> M-1200

## 凝縮器の開放点検



無処理例



M-1200 使用例

## コントライム M-1200 使用時の水質管理基準

基準項目	JRAIA 水質基準値	水質基準
pH	6.5 ~ 8.2	7 ~ 9
電気伝導率	80mS/m 以下	水処理計画による
酸消費量	100mg/L 以下	500mg/L 以下*
全硬度	200mg/L 以下	1,000mg/L 以下*
イオン状シリカ	50mg/L 以下	200mg/L 以下*

JRAIA：日本冷凍空調工業会

\*薬剤限界値

## 使用方法

### 1. 薬注方法

原液をそのまま薬注ポンプによって所定量を冷却塔水槽または冷却水配管へ連続的に注入します。

### 2. 基礎投入処理

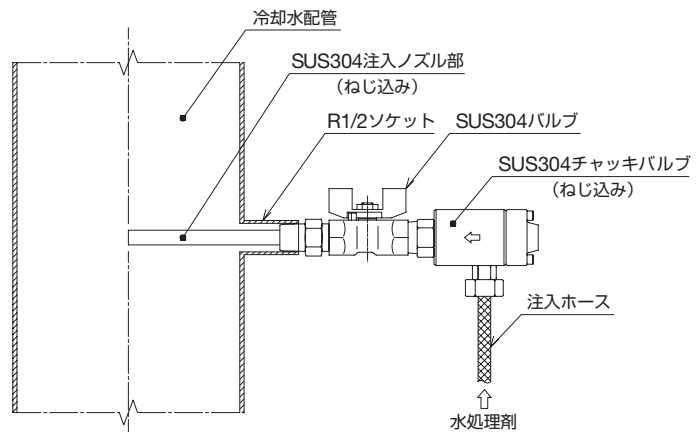
使用開始時、冷却水系の保有水量に対して 200mg/L 相当量 (200g/m<sup>3</sup>) を冷却塔水槽に投入し、冷却水系内のコンディションを整えます。

### 3. 補給投入処理

標準使用濃度は補給水量に対して 50mg/L です。

## 水処理剤注入ノズル取付例

コントライム M-1200 は酸性液体品ですので配管注入の際は右記のインナーノズル例をご使用ください。



## お取り扱い上の注意

1. ご使用前に必ず「安全データシート」(SDS)をお読みください。
2. 飲料水系には使用しないでください。また、空容器は飲料用などに使用しないでください。
3. 取り扱いに際してはゴム手袋、保護メガネ、保護マスク等を着用し、直接皮膚に触れないようにしてください。
4. 誤って皮膚に触れたり眼に入った場合は、清水で十分に洗い流してください。水洗後、なお痛みが残る場合には専門医の処置を受けてください。
5. 作業衣やウエスなど薬剤の付着したものは、よく洗い落としてください。
6. 床等に漏洩した場合は、できるだけ回収の上、多量の水で洗い流してください。観賞池(魚水槽)に直接流入しないようにご使用ください。
7. 使用しない時は密栓をして室温で保管してください。

**DAS** ダイアアクアソリューションズ株式会社

URL: <http://www.dia-aqua.co.jp>

本社・東京営業所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1(有楽町電気ビル南館 5F)  
TEL.(03)5224-4871 FAX.(03)5224-4873

大阪営業所 〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7(京阪神淀屋橋ビル 8F)  
TEL.(06)6229-5600 FAX.(06)6229-7755

福岡営業チーム 〒821-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-11-5(アサコ博多ビル)  
TEL.(092)451-3510

取扱店名・工事店名

■性能・仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。